



# 葵タイムス



## 新年を迎えて

和歌山連盟 副理事長 遠藤 千晶



あけましておめでとうおめでとうございます

昨年も和歌山連盟の活動に御協力を賜り、ありがとうございました。

昨年は駒井則彦前連盟長の退任に伴い、山本連盟長の推戴式ときじ章の祝賀会と連盟にとって喜ばしい出来事でした。

平成 30 年 8 月 4 日から第 17 回日本ジャンボリーが、石川県珠州で開催されます。和歌山からは、87 名の参加予定になっています。全国のスカウトと一緒に活動を楽しんで下さい。

皆様も ぜひ見学に行き自然の中で活動しているスカウト達を見てほしいと思います。

ボーイスカウトとは、自分のことは自分です。困難に立ち向かえる。こまっている人の助けになる。そんな自分になるために、“そなえよつねに。”です。

平成 29 年 9 月から ボーイ・ベンチャーの進級課程の改定も有り、少しとまどいもあったかもしれませんが 到達点である富士スカウト章を、一人でも多く取得していただきたいと思っています。

各地区とも力を合わせ リーダー資質の向上、スカウト数の増加、ボーイスカウトの発展を目標に、がんばりましょう。

## 第17回日本スカウトジャンボリー(17NSJ)

[会 期] 2018(平成30)年8月4日(土)~10日(金)

[開 場] 石川県珠洲市「りふれっしゅ村鉢ヶ崎」

[テーマ]「冒険~能登のチカラ未来へ~」

### 参加者

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 日本連盟  | スカウト指導者11,000名  |
|       | 大会スタッフ2,250名    |
| 和歌山連盟 | 参加隊 2隊          |
|       | スカウト68名 指導者8名   |
|       | 奉仕リーダー11名 合計87名 |

### ■サブキャンプの名称について

|         |         |                 |
|---------|---------|-----------------|
| Aサブキャンプ | アドベンチャー | [冒険 Adventure]  |
| Bサブキャンプ | ブレバリー   | [勇気・勇敢 Bravery] |
| Cサブキャンプ | チャレンジ   | [挑戦 Challenge]  |
| Dサブキャンプ | ディスカバリー | [発見 Discovery]  |
| Eサブキャンプ | エンデバー   | [努力 Endeavor]   |
| Fサブキャンプ | フューチャー  | [未来 Future]     |

和歌山連盟はDサブキャンプです

### ■炊事用燃料の薪について

17NSJでは、班炊事を基本とし、炊事用燃料には薪を使用します。大会で使用する薪は1年以上前から間伐材等を伐採して、乾燥や袋詰め等の準備を進めています。

火付のよい針葉樹(スギ)と火持ちのよい広葉樹(コナラ)の2種類の薪を、各サブキャンプの人数に応じた量に分け、大きな袋に入れて配ります。各参加隊は、サブキャンプを通じて配給を受けます。1区画40人に対して袋半分の量(約7kgの束にして40束相当)が目安となります。

日ごろのキャンプでナタでの薪割りや、薪を使った炊事に慣れておきましょう。

- ・長さ:約30cm
- ・太さ:8等分より細く割った太さ



## 山本連盟長の推戴式及び“きじ章”受賞のご報告

和歌山連盟 理事長 仙石 康盛



平成 29 年 5 月の和歌山連盟総会におきまして連盟長に就任いたしました山本連盟長の連盟長推戴式とまた山本一郎氏に対してのボーイスカウト日本連盟より長年の奉仕活動に対する“きじ章”の受賞を祝ってのお祝い会が、平成 29 年 10 月 14 日に和歌山市内のホテルで開かれました。

推戴式、きじ章、どちらも聞きなれないボーイスカウト用語かもしれませんが、まず連盟長推戴式とはボーイスカウトの各県連盟において県連盟長にお願いをしたときのお披露目を関係者でお祝いする会です。

各県連盟においては各県の知事さん等をお願いするのが通例になっているようです。そこで“推戴”という言葉を使っているようです。

推戴とは：おいしいいただくこと、特に団体などの長としてむかえること

と書かれており、初めてボーイスカウトの組織にお迎えするのでその方に誓いを立てていただく事をその式次第の中に含まれるようです。

私たちの山本連盟長はすでに 70 年前には誓いを立てておられるので、その必要はありませんでした。

つぎに“きじ章”とは日本におけるスカウト運動に対し、多年にわたり特に功績顕著なる人に与えられる日本連盟の功労章で日本連盟のなかでも特に数少ない最高の章を今回いただきました。

従いまして連盟長推戴式と“きじ章”受賞を祝う会とが同時に行われたことはまずないと思われますので、私自身も実行委員長として感無量の気持ちで一杯でした。

### コミッショナー研修所和歌山第4期

所長 阪井 信也



高根・愛媛・兵庫・大阪・京都・奈良・和歌山の 7 県連から 12 名の参加があり、所員（スタッフ）も近畿ブロックから各県連を代表するトレーナーにお手伝いいただき、平成 29 年 11 月 3～5 日にかけて紀北青少年の家でコミッショナー研修所を開設致しました。研修所では、隊指導者訓練の内容とは、一味違い「組織のあり方」「コミッショナーの任務や業務」そして「日常業務の進め方」を学び、そして「ある地区を想定し問題点や原因を追求」し、施策を企画する研修を 1 日かけて行いました。最終日には、自身に不足している「自己研修計画を策定」し、2 泊 3 日の日程を終えました。どのような研修でもそうですが、研修を受けたからといって直ぐに実行できるものではありませんが、ある参加された方からは、帰ってからコツコツと進めて行きますとお話をいただきました。「一緒に頑張っていきましょう」と私は、申しました。

参加者、所員、裏方スタッフの皆様本当にありがとうございました。

### 第22回ボーイスカウト講習会

講師 和歌山第21団 山口 昇孝



11 月 26 日、秋陰の中、第 22 回ボーイスカウト講習会が河西コミュニティーセンターで一般の参加者 4 名を含む 12 名の受講者で行われました。セッション 2 では今にも雨が降り出しそうな天気の中、「秋の落とし物をさがせ!」というミッションをクリアすべく、ハイキングに出かけ、私が考えた次々と迫る試練を班一丸となり見事攻略されてしまい、雨の降り出しにも間に合い無事帰ってくる事ができました。その後、座学の講習を重ね、受講者はスカウト活動への理解を深めていき、講習が終わる頃には、みなさんスカウト活動への積極的な参加を表明してくれました。これからの活躍がとても楽しみです。

# 自慢のキャンプ場シリーズ No.5



## 和歌山19団



自慢のキャンプ場シリーズ投稿依頼を受け、まず困りました。安価で便利なキャンプ場・・・

自慢かどうかは別として、当団がいつもキャンプしている場所を紹介させていただきます。

場所は、かつらぎ町天野丹生都比売神社周辺です。場所的には遠いと感じられますが、「京奈和道路」開通後は、和歌山市内から約1時間です。

当地は世界遺産となった丹生都比売神社等歴史的な場所で「にほん里

100選」に選ばれるくらい田園風景が見られ「日本の原風景」と呼ばれる地域です。

当団のボーイ隊長の自宅のある場所で、同氏のご厚意もあり丹生都比売神社の一角をお借りしてキャンプをしています。

キャンプに必要な水、トイレは神社のご厚意により使用させていただき、トイレも水洗できれいです。

調理については、直火はできませんので、「立ちかまど」「ガスコンロ」の使用となります。又買い出し等は、車で15~20分のところにコンビニ、もう少し行くとスーパーもあります。(少しの食材なら隊長の自宅から借用する事も可能です。)

夏は涼しく夜間は、ホテルやかつらぎ町の花火大会の見学もできます。又水浴は車で約20分ほどのかつらぎ町の町民プールで可能です。

春の新緑、秋にはまばゆいばかりの稲穂を見ることができますし、隊長が植えたサツマイモの収穫や、高野山の町石道や天野地区の歴史的スポットのハイキングも可能です。

以前は、廃校となった天野小学校の校舎の一部や体育館を借用する事ができ、便利でしたが、現在は、研修宿泊施設になっていて若干のお金が必要となっているようです。

いずれにしても、スカウトはもちろん歴史好きの指導者には最適な場所と思います。



## 伊都第5団



今年の5月に伊都第5団55周年記念行事でキャンプ・舎営を行った奈良県天川村洞川キャンプ場を紹介します。

このキャンプ場は大峯山から発し熊野川の源流ともなっている山上川のほとり、標高820m余りの高地に位置します。近くには洞川温泉郷があり、どことなくなつかしく、昭和の時代にタイムスリップした雰囲気漂わせる町並みには、旅館や民宿が20数軒、そのほかに土産物店や陀羅尼助丸を製造販売する店13軒や各種の商店が連なっています。

洞川キャンプ場までのアクセスは国道309号線を真っ直ぐ、天川村をめざし天川町川合の交差点を左折して県道21号線に入ります。ここからつづら折りの勾配がきつい道が続きますので注意が必要です。登りきって少し行くと右手に洞川温泉が見えます。洞川温泉を抜け龍泉寺を超えると右手に洞川キャンプ場が見えてきます。無料駐車場は約100台(大型バスもOK)のスペースがあります。フリーサイト(テント50張り分)・テントサイト(屋根付き板床)20棟・オートキャンプ場45区画・バンガロー(4人~6人)11棟・バンガロー大(20人程度用)1棟が完備しています。シャワールームは6室でドライヤー完備、トイレは全て水洗で洋式です。電源があり雨天でも使用できるバーベキューハウスは魅力的です。

アクティビティーとして、川遊び・アマゴつかみ・ホテル観察(5月~6月)・天体観測(流れ星が綺麗です)・鍾乳洞探索・大峯山登山(女人禁制)・洞川温泉などがあります。

雨天時でも利用できる炊事場があり、ゴミ袋は有料ですがゴミを捨てて帰れるので助かりました。帰りには奉仕でキャンプ場のゴミ集めに協力をして帰って来ました。帰りの309号線沿いの串こんにゃくは絶品ですので、行き帰りに是非、食べてみてください。

洞川キャンプ場 〒奈良県吉野郡天川村洞川 934-15 電話 0747-64-0757



## ボーイスカウト部門・ベンチャースカウト部門進級課程の改定

### ①BS・VS部門の進級課程が平成29年9月1日より変わりました

#### 4つの大きな特徴

#### 1. 一貫した進歩制度

本進級課程は、初級スカウトから富士スカウトまでの一貫した進歩制度であり、初級ー2級ー菊ー隼ー富士の6段階の進級章をすべて取得して到達点である富士スカウト章を目指します。

#### 2. 成長した姿を表す進歩目標

本進級課程では、スカウトの成長した姿と求められる技能を表す進歩目標を設定し、スカウトは自己の目標を展望できると共に、保護者は自身の子どもの将来の成長した姿を想像することができます。

#### 3. 必要な技能や知識を明確にした必修科目

各進級科目は、これまで選抜制としてきた内容を改め、進歩の目標で設定する、目標となる技能や知識の修得を目指す必修科目に内容を改定し、進歩の継続性を重視したものとしています。

#### 4. 内容を刷新した選択科目

必修科目と同様に、これまで選択制としてきたターゲットバッジとマスターバッジの履修を見直し、スカウトに求める基本的な技能を伸ばしつつ興味の幅を広げる選択科目とするため、現行の技能章の改善・新設による改定を行います。

### ②新たな進級記章のデザイン



### ③移行期間

各隊・団で上進時期を考慮のうえ、平成29年9月1日から平成30年3月末日の間に移行を開始し、1年以内に移行を完了します。

- (1) 9月上進の隊は、平成29年9月から移行を始め、平成30年8月までに移行を完了します。
- (2) 4月上進の隊は、平成30年4月から移行を始め、平成31年3月までに、もしくは、平成29年9月から移行を始め、平成30年8月までに移行を完了します。
- (3) 移行開始時にベンチャー隊に所属するスカウトに限り、現行の進級課程のまま富士スカウト章を目指すために、最長2年間の移行延長が認められます。

### 和歌山連盟からの連絡事項

- 第27回 団委員長サミット  
平成30年2月17日～18日  
御坊市
- ウッドバッジ研修所  
スカウトコース和歌山1期  
平成30年5月3日～6日  
紀北青少年の家
- ・日本連盟の登録時期が来ました、すでに各団の事務所に書類が届いていると思いますが必ず3月末までに登録を済ませて下さい。
- ・セーフ・フロム・ハームの登録前研修も忘れずに！
- ・和歌山連盟ホームページを4月より立ち上げる予定です。詳しくは後日連絡します。

## 編集後記

いよいよ今年の8月に第17回日本ジャンボリーが石川県珠洲市で開催されます。予備申込も終わり、和歌山からもたくさんのスカウト、指導者が参加します。ジャンボリー情報として日本連盟のホームページにも掲載されています。